

平成29年7月6日

高砂市総合教育会議資料

- ・ 「高砂市小中一貫教育」の全市的な展開に向けて 1

高 砂 市

「高砂市小中一貫教育」の全市的な展開に向けて

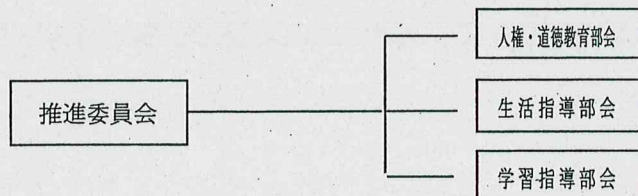
高砂市教育委員会

《高砂中学校区における「小中一貫教育」の取組》

1 めざす子ども像

「仲間とともに 夢に向かって たくましく生きる 子どもの育成」

2 取組体制



3 主な取組

- ①推進組織の設置（合同職員会議、合同研修）
- ②高砂小・中学校共通の生活目標の設定
- ③相互乗り入れ授業の実施（理科、外国語活動、美術の3教科）
- ④5・6年生における一部教科担任制の実施
- ⑤合同行事の実施（遠足、体育大会等）
- ⑥小学校6年生の中学校体験の実施
- ⑦保護者、地域への広報のための「小中一貫教育だより」の発行（年1回）

4 成果

- ①小中でのギャップがなくなっている
- ②児童生徒の学びに向かう力が高まってきた
- ③学習指導、生徒指導、児童生徒理解において教職員の意識改革が進んでいる

5 保護者、地域の声

・中学生が小学生にかかわっている姿を見て、児童、生徒ともに小中一貫教育によって良い経験ができていていると感じる。また、中学生の見本となる姿を見ている小学生は、今の中学生以上にしっかり行動できると期待している。

《高砂市全体での取組に向けて》

1 高砂市共通の取組の推進

- ①高砂市学習のきまり「あ・じ・み」の徹底
あ：あいさつ・返事をしよう じ：時間を守ろう み：みんなの話を聞こう
- ②「高砂計算検定」の実施
- ③小中合同での道徳教育の推進
- ④中学校へ向けた学びの連携
 - ・中学校から小学校卒業生への春季学習課題の配布
 - ・中学校教師による小学校6年生への授業交流
 - ・中学校生徒会による小学校6年生への学校説明
 - ・小学校6年生の中学校クラブ活動の見学

2 各中学校ブロックでのめざす子ども像の設定と取組の推進

「高砂市小中一貫教育」全体構想

「高砂市小中一貫教育」とは…
 小学校、中学校の独自性を大事にし
 ながら、子どもの「学び」と「育ち」
 の連続性を踏まえた指導を生み出す
 指導システム

- 《推進方針》
- 学習指導要領をもとにした教育課程の編成
 - 就学前・小・中を見通した系統性・連続性のある指導の実施
 - 子どもの発達段階に応じた指導内容と指導方法の工夫
 - 地域の特色を生かし、すべての中学校区で実施

- 《高砂市共通の取組》
- ①高砂市学習のきまり「あ・じ・み」の徹底
 - ②「高砂計算検定」の実施
 - ③小中合同の道徳教育の推進
 - ④中学校へ向けた学びの連携

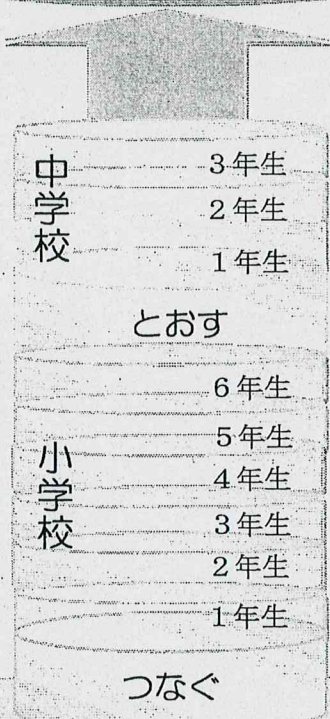
めざす子ども像

まなぶ力

- 学びを深める子
 - ・自主的な学習の定着
 - ・個に応じた進路選択
- 学びを広げる子
 - ・思考力、判断力、表現力の育成
 - ・学習意欲の向上
 - ・児童生徒、教員の交流
- 学びの基礎をつくる子
 - ・基礎基本の定着
 - ・学習習慣の確立
 - ・生活習慣の確立

あたたかい心

- 自分の個性や適性を見いだす子
 - ・自らの将来像や目標を持つ
 - ・多様な価値観や生き方を認め合う
- 互いのよさを認め合う子
 - ・集団の中で自分を生かせる
 - ・自分らしさに誇りがもてる
- 自分や友だちのよさに気づく子
 - ・自分のことは自分でできる
 - ・協力して活動できる



就学前 まなぶ力とあたたかい心を育む基盤となる就学前教育
 ・遊びを通じた体験を積み重ね、友だちと積極的にかかわる子

小中連携教育・「高砂市小中一貫教育」・小中一貫教育（制度）について

小中連携教育	「高砂市小中一貫教育」	小中一貫教育（制度）
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校と中学校が、互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す ・学校形態は現行どおり 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校と中学校が目指す子ども像を共有し、指導の連続性、教育内容の系統性を踏まえた教育を目指す ・学校形態は現行どおり 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校と中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成して、系統的な教育を目指す ・制度校の設置、特別の教育課程の編成が認められている